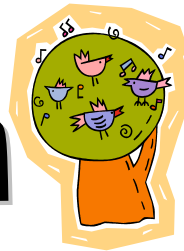


こ び 木もれ日



第9号

✿ とともに 歩きましょう ✿

サレジオンのみなさん、こんにちは。先週半ばあたりから寒くなりましたね（*～*）
インフルエンザも猛威を振るっていますので（すでにかかった人も多いようですが）、お互い気をつけ
ましょう。・・・私は昨年苦しんだので、今年は絶対かかりたくありません・・・！！

さて先日、車で移動中に、トンネル内で急にサイレンが鳴り響き、緊急アナウンスが流れました。「ト
ンネル内で事故がありました。走行には十分ご注意ください」というような内容だったと思いますが、
窓を開けて注意を向けようにも、トンネル内なので響いてアナウンスが聞きづらく、どこでどんな事故
が起きて、この先いったいどうなっているのか・・・まったくわからない不安な状況でした。

結局、500メートルぐらいノロノロ走ったところで、自動車2台が軽く追突していて、怪我をした
人はいなかったようで、私もその現場を過ぎてまもなく、通常の走行ができ、なんとか凌げました。

安心して走り出した時、何年も前のある保護者の方の言葉が、ふっと思い出されました。お子さんの
ことで長く悩んでいた保護者の方が、卒業時にお手紙をくださったのです。「暗いトンネルを、ともに
歩いてくださり、ありがとうございました。」 私はそれをいただいた時、初めて自分の役割を実感で
きたような気がしました。なかなか状況が変わらない中、自分は何ができるのだろう・・・と、今より
も少し（！？）若くカウンセラーになって間もない私は、自分の中で悩んでいたのです。

当時は、「自分が何かをしなければ」という思いがあったと思いますが、その思いそのものが、おこ
がましく、間違っていたのだと、お手紙をいただいた時に気づかされました。状況が変わらない（とし
か思えない）中、この方はずっと苦しまれていましたが、状況は変わらずとも、その中でどう過ごすか、
いろいろな策を講じても動かない現実がある中、いつも頭のどこかでその悩み事はあるけれど、抱えな
がらもやり過ごしたりして、なんとか生きていくには・・・そんな術をいつの間にかご自身で身につけ
られ、ある時、トンネルを抜けられたように思います。つまり、解決はカウンセラーがするものではな
く、相談者ご自身が時や困難を超える中でされるものだと、気づかされたのでした。



サレジオでは、14年10か月お世話になりました。
2月から職場が変わることになり、サレジオは退職しますが、
この保護者の方だけでなく、生徒のみなさん、保護者の方々
とのひとつひとつの出会いが、本当にかげがえのない時間
だったと感謝しております。「ともに歩いてくださり・・・」
という言葉は、私からすれば、相談者の方が、私とともに
歩いてくださったと思っています。一緒に歩きながら、歩幅
を合わせ、支え合ってきたのだと思うのです。

サレジオでお世話になった経験から、サレジアンのみなさんへ・・・どうぞサレジアンのみなさん、暗いトンネルにはまってしまった時は、ともに歩いてくれる人を頼りましょう。がんばり屋のサレジアンのみなさんは、「自分でなんとかしなければ」「自分の苦しみなんて、人に言えない!」と、考えがちですが、苦しい時には、ともに歩いてくれる人と力を合わせて、解決の道を探しましょう。

ともに歩いてくれる人を見失ったり、距離ができることもあるでしょう。そんな時には、カウンセラーがお手伝いをします! カウンセラーの役目は、ともに歩くことだけではなく、一緒に考える、解決に向けての方法やそれに向けての考え方、休憩のしかたなどを伝授する・・・などなどたくさんあります。ですから、遠慮なく、カウンセリング室のドアをたたいてください(^ ^)

ということで、サレジアンのみなさん、保護者のみなさま、長い間、本当にお世話になりました! 2月からは、津田カウンセラーが、みなさまとともに歩いていきますので、ぜひぜひお気軽に、カウンセリング室をご利用くださいね(^ ^) みなさまのしあわせをお祈りしています(小西 典子)

さて津田カウンセラーの2月～3月の勤務予定をご案内します。ご確認ください📌

2月 : 18日(月)、25日(月)

3月 : 4日(月)、11日(月)、18日(月)

☆ 時間はいつでも、10:00～17:00です



そして、すでに2回勤務した津田カウンセラーにサレジオの感想を尋ねたところ・・・

勉強や課外活動に熱心に取り組み、生徒や職員、
保護者の方々の結びつきが強いように感じました。

・・・とのことでした。これから関わりが深まると、みなさんのいろいろな面が暴露…じゃなかった、理解してもらえることでしょう(^ ^)

以下のとおり、2月18日より、カウンセラーのアドレスが変わります。ご注意くださいませ!

ゆっくりとお話をうかがうために、相談予約をとっています。

予約方法は、次のいずれかをお願いします。(もしお急ぎの場合は、その旨、お伝えください。)

① 保健室に申し込む

生徒は直接、最賀先生・奥脇先生へ。

保護者の方は保健室の直通電話(045-591-9375)へ

② 直接申し込む(以下のメール あるいは、お電話でお願いします)

メール y-tsuda@salesio-gakuin.ed.jp (津田宛) 📧 2月18日よりご利用ください

カウンセリング室の直通電話 045-591-2995

※直通電話およびメールは勤務日にしかつながりません。